



南島原市立口之津中学校

学校生活・学びの手引き

〈令和6年度改訂版〉



学校教育目標

人として、社会の形成者として、
日々新たに求めて学び、志を立て
心豊かにたくましく生きる
生徒の育成

〒859-2504

長崎県南島原市口之津町丙3476番地

TEL : 0957-73-6770 (内線 8713)

FAX : 0957-86-3128

e-mail : kuchinotsu-jh@minami-shimabara.jp



本校のホームページも
どうぞ御覧ください。

新入学説明会

- 1 期日 令和6年2月9日（金）
- 2 場所 体育館
- 3 会次第
 - (1) 開会の言葉
 - (2) 校長あいさつ
 - (3) 日程説明
 - (4) 中学校生活の説明
 - ・ 学校の紹介（p3～）
 - ・ 入学式とその準備について（p6～）
 - ・ 中学校の生活について（p9～）
 - ・ 通信端末機（スマホ等）の利用に関するルールについて（p28～）
 - ・ 就学に関する援助等について（p30）
 - ・ 健康・安全、病気やけが、悩みごとについて（p30～）
 - ・ 学校と家庭との連携を強くするために（p35）
 - ・ その他（自転車利用、安全安心メール等）
 - (5) 質疑応答・懇談
 - (6) 生徒会から
 - (7) 閉会の言葉
 - 閉会后、部活動見学（希望者）

〈提出物について〉

○本日の提出物について

- ・ 食物アレルギー関連申込書（必要による）
- ・ 自転車通学およびヘルメット購入希望調査
- ・ 授業等活動時のスクール帽子注文票
- ・ 生徒の写真等（肖像）の取扱いに関する承諾書

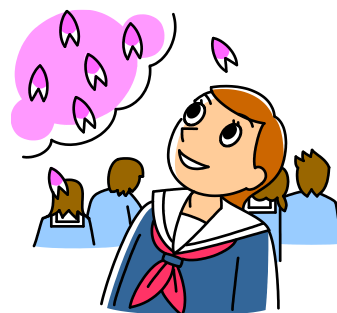
○後日、記入提出依頼内容について

- ・ 個人調査票
- ・ 保健関係書類
（保健調査票・結核検診問診票・フッ化物洗口同意書
心臓病調査票・日本スポーツ振興センター災害給付申込書）

1 「学校生活・学びの手引き」について

この「手引き」は、〇之津中学校の生徒が充実した生活を送り、保護者の皆さんが安心して我が子を学校に送り出すことができるようにするためのガイドブックです。本校の教育方針や学習の仕方、生活する上でのきまりなどを載せています。

二度とない中学校生活を充実させ、体や心の中にある力を精一杯伸ばす手助けができればと思います。いっしょに頑張っていきましょう。



目 次

・ 〇之津中学校説明会について	1
1 「学校生活・学びの手引き」について	2
2 本校の概要	3
3 学校教育目標及び教育方針	4
4 入学式とその準備	6
5 中学校の生活について	9
6 〇之津中学校の1年間	15
7 教科の授業と主体的・対話的な“学び”	16
8 進路指導・キャリア教育について	17
9 ICT教育の推進について	17
10 授業への取り組み方	18
11 生徒会活動	26
12 部活動	27
13 通信端末機（スマホ等）の利用に関するルールについて	28
14 就学に関する援助等について	30
15 新入生が学校に慣れるまでの指導について	30
16 健康・安全、病気やけが、悩み事について	30
17 学校と家庭との連携を強くするために	35

〈手引きの使い方について〉

この手引きは、ご家庭でいつでも誰でも見ることができる場所に置いて、「こんなとき、どうするのかな？」というときなどに開いてご確認ください。

内容は、皆さんの声をもとに改善していきたいと考えています。ご感想やご提案などがありましたらお気兼ねなくお寄せください。



2 本校の概要

(1) 校章



昭和23年1月30日制定
図案者 松田正生 氏（口之津中教官）

(2) 校歌

口之津中学校 校歌
作詞 熊野宗十郎
作曲 伊藤栄一

一 歴史は古き わが郷土
歴史は古き あさぼらけ
港の街の 波静か
今満潮の 波静か
今満潮の 波静か

二 雲仙岳の 裾遠く
雲仙岳の 指呼のうち
望む天草 わが母校
ここになりたる わが母校
ここになりたる わが母校

三 海山清く 恵まれて
海山清く 恵まれて
生い立つ我ら 若人の
心は広く いや高く
いさ新日本 築かなん

(3) 沿革（抜粋）

- 昭和22年 口之津町立口之津中学校開校
分校を口之津町立第一小学校に置く
- 昭和23年 校舎建設（現在の中央公民館付近）、校歌選定、校章選定
- 昭和45年 新校舎落成（現在地へ移転）、技術科教室落成
- 昭和52年 体育館落成
- 昭和56年 校訓「創造・自律・根性」設定
- 昭和63年 校訓記念碑贈呈（第42回卒業生記念碑）
- 平成 9年 部室設置
- 平成10年 複製画寄贈（口之津町教育委員会から）
- 平成15年 生徒用駐輪場完成
- 平成18年 南島原市立口之津中学校設置（新市発足による）
- 令和 2年 GIGAスクール構想により一人一台パソコン貸与
- 令和 4年 育友会広報誌、全日本PTA新聞コンクール「日本教育新聞社賞」受賞
- 令和 5年 育友会広報誌、全日本PTA新聞コンクール「企画賞」受賞

3 学校教育目標及び教育方針

(1) 学校教育目標

「人として、社会の形成者として、日々新たに求めて学び、志を立て、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

(2) めざす学校像

- ◇安心・安全な学校（危機管理や相談体制の充実・対応実行力の向上、働き方改革の推進）
- ◇生徒に主体性があり、活気のある学校（あいさつ、チャレンジ精神、リーダーシップ）
- ◇生徒の資質・能力を十分に伸ばす学校（基礎・基本の習得支援、授業改革、キャリア教育推進）
- ◇ふるさと〇之津・南島原や生徒の未来とつながりのある学校（社会に開かれた教育課程、情報の共有）

(3) めざす生徒像

- ◇求めて学び、主体性をもって日々新たに進歩向上しようとする生徒
- ◇感動や感謝の心をもって、心豊かに生きる生徒
- ◇自他共に大切にし、支え合い高め合う生徒
- ◇チームやふるさと〇之津・南島原に積極的に貢献し、身近な人たちに信頼される生徒

(4) よりよく生きるための基礎的・基本的な資質・能力の育成

①よりよい習慣づくり

- ・あいさつ、読書、定時定置の自主学習、整理・整とん・清潔・清掃・しつけ、食事、睡眠、運動 など

②マナーやルールの理解と修得

- ・会話での受け答え、気のきいた言葉づかい、公式な場での所作や立ち居振る舞い、モラル など

③徳性の醸成

- ・ふるさとを感じて大事に思う心、情操、感謝、優しさ、思いやり、嫌なこと（いじめなど）を人にしない心、ストレスマネジメントなど

④学びに向かう力の育成

- ・感動、興味・関心、チャレンジ精神、夢・希望・意欲、必要を認識する力、目標設定力 など

⑤目標を実現させる力の向上

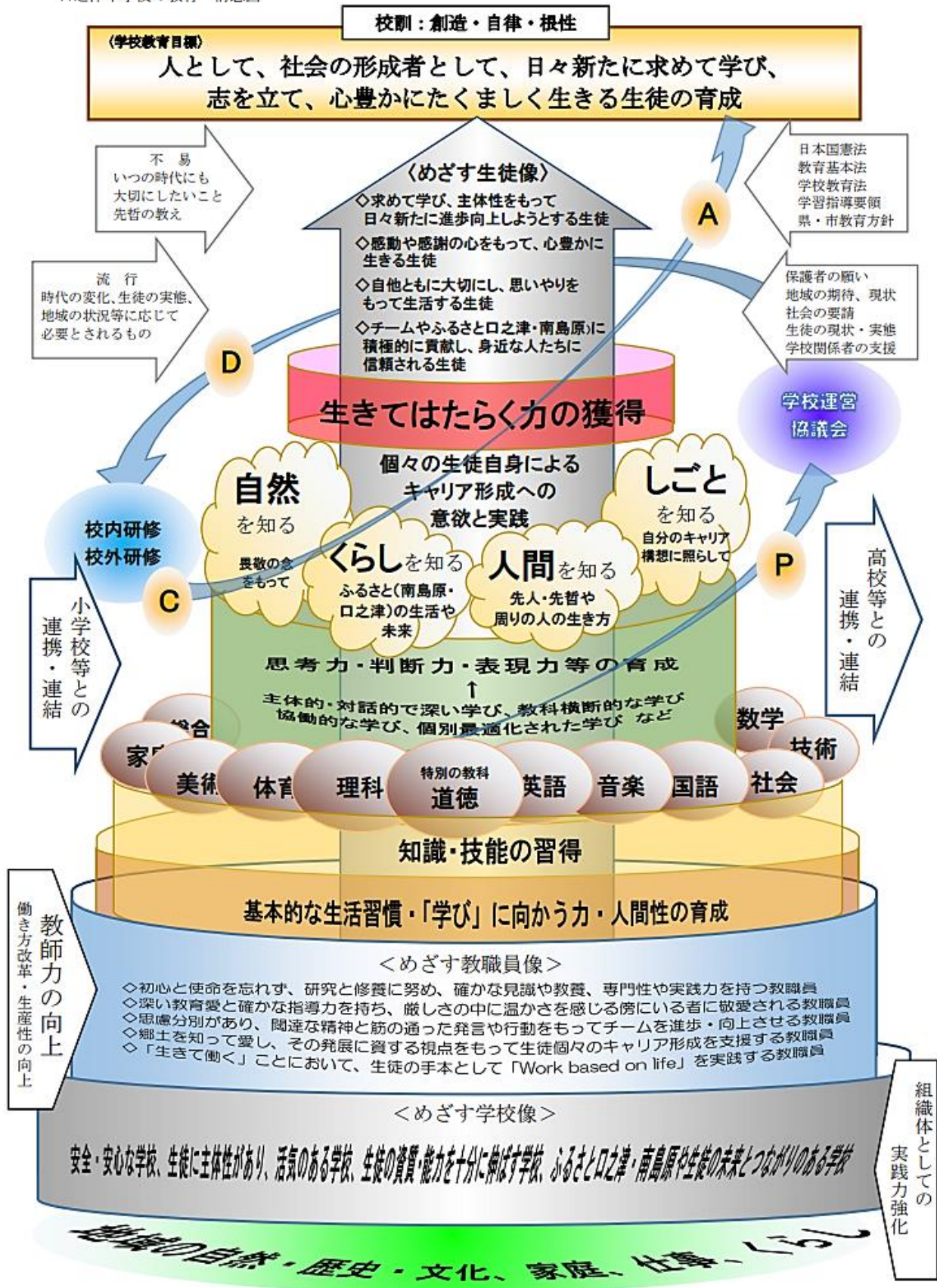
- ・強い意志、粘り強さ、探究心、リーダーシップ、チームワーク、体力、元気、心身の健康 など

⑥基礎的・基本的な知識・技能の習得

- ・徹底させる知識・技能の限定と徹底、補充学習 など

(5) 口之津中学校の教育構想図

口之津中学校の教育 構想図



4 入学式とその準備

(1) 入学式について

○期 日 令和6年4月9日(火)

○場 所 □之津中学校体育館

○日 程

9:00～ 9:15 新入生受付

(生徒玄関)

この後、新入生は教室、
保護者は体育館へ

9:20～ 9:50 新入生へ式説明

9:55 新入生入場

10:00～10:50 入学式

※入学式終了後学級にて学活があります。
その後、グラウンド(晴天時)にて全体
の写真撮影となります。



入学式の様子



入学式後の学活の様子

〈式次第〉

- ・ 新入生入場
 - 1 開式のことば
 - 2 国歌斉唱
 - 3 新入生紹介
 - 4 校長式辞
 - 5 教育委員会告辞(予定)
 - 6 来賓祝辞(予定)
 - 7 生徒代表歓迎のことば
 - 8 新入生誓いのことば
 - 9 校歌斉唱
 - 10 閉式のことば
 - ・ 職員紹介
 - ・ 新入生退場
 - ・ 学年学級PTA
- (育友会入会・役員選出)
→この後、保護者は新入生教室へ

(2) 準備品について (以下のものを入学式までに準備してください。)

○制服やジャージなどは学校で指定しています。入学前に準備するものと、入学してから中学校で販売するものがあります。購入するサイズは、これから3年生までに成長することを考慮して検討してください。

○教科書は入学式の日配布します。各自、バッグ等の入れ物を準備しておいてください。

○学用品は、入学後、教科の担当の先生から説明があるまでは、小学校で使っていたものや兄弟・親戚等から譲り受けた物でもかまいません。教科によってはノートの種類が異なる場合があるので気をつけてください。なお派手な絵柄等がついたものは好ましくありませんので御留意ください。

○入学式当日は、筆記用具とメモ用紙を準備しておいてください。

○歯ブラシやコップ、ハンカチ、タオルなどは、これまで使っていたもので大丈夫です。

○自転車通学予定者で、新しく保険の加入やヘルメット購入を希望される方は、手続きをしますので、入学式の日にご準備ください。

参考 中学校で必要な費用について（価格は変わる場合がありますので目安としてご利用ください。）

保護者が負担する費用一覧(参考)

種類	項目	1年生男子			1年生女子			2年生			3年生			備考		
		単価	回数	計	単価	回数	計	単価	回数	計	単価	回数	計			
会費等	PTA安全互助会費	3,000	1	3,000	3,000	1	3,000	3,000	1	3,000	3,000	1	3,000			
	PTA安全互助会費	260	1	260	260	1	260	260	1	260	260	1	260			
	校友会(生徒会)費	800	1	800	800	1	800	800	1	800	800	1	800	兄弟姉妹人数による		
	部活動後援会費	1,000	1	1,000	1,000	1	1,000	1,000	1	1,000	1,000	1	1,000			
	給食費	5,000	11	55,000	5,000	11	55,000	5,000	11	55,000	5,000	11	55,000			
	日本スボ振共済掛け金	460	1	460	460	1	460	460	1	460	460	1	460			
活動費等	部活動部費	部によって異なる														
	部活動共同購入等	部によって異なる														
活動費等	職場体験学習費用			0		0			0				0			
	修学旅行費用			0		0			0	50,000	1	50,000		値上がり傾向 (参加人数により変動)		
	修学旅行お小遣い(不定)			0		0			0	10,000	1	10,000				
活動費等	受験料(私立校)											12,000		0	県立高...2200円	
	受験用写真代											200	1	200		
制服等	男子冬服学生服(B体)	27,700	1	27,700			0			0				0		
	男子スボン	10,700	1	10,700			0			0				0		
	男子夏服(開襟シャツ)	3,000	1	3,000			0			0				0		
	男子ソックス(3p)	1,200	1	1,200			0			0				0		
	女子冬服			0	18,000	1	18,000			0				0		
	女子冬服スカート			0	13,900	1	13,900			0				0		
	女子夏服スカート			0	14,400	1	14,400			0				0		
	女子ソックス(3p)			0	1,100	1	1,100			0				0		
	名札	100	1	100	100	1	100			0				0	ケースのみ	
	通学・運動靴	3,800	1	3,800	3,800	1	3,800			0				0		
	上履きシューズ	1,150	1	1,150	1,150	1	1,150			0				0		
	通学カバン(注)	12,100	1	12,100	12,100	1	12,100			0				0	使用のするしないは選択制	
	ベルト	1,100	1	1,100	1,100	1	1,100			0				0		
	体育館シューズ	3,550	1	3,550	3,550	1	3,550			0				0		
	体操服(上)(3L)	3,600	1	3,600	3,600	1	3,600			0				0		
	体操服(下)(3L)	3,200	1	3,200	3,200	1	3,200			0				0		
	体育ジャージ上下(3L)	10,800	1	10,800	10,800	1	10,800			0				0		
	スクール帽子	1,600	1	1,600	1,600	1	1,600			0				0		
	自転車通学生ヘルメット	2,300	1	2,300	2,300	1	2,300			0				0	市補助あり(半額)	
	自転車通学生ステッカー	200	1	200	200	1	200			0				0		
交通安全保険	7,000	1	7,000	7,000	1	7,000			0				0			
使用教材(市教委届け分)	モノグサアプリ	5,500	1	5,500	5,500	1	5,500	5,500	1	5,500	5,500	1	5,500	令和5年度導入		
使用教材(他)	国語の学習	620	1	620	620	1	620									
	新国語便覧	710	1	710	710	1	710									
	社会の自主学習 地理1	440	1	440	440	1	440									
	社会の自主学習 歴史1	380	1	380	380	1	380									
	地理の資料	820			820											
	よみとき総合歴史	690	1	690	690	1	690									
	数学の問題ノート1	620	1	620	620	1	620									
	基礎をきずく 理科1年	600	1	600	600	1	600									
	基本文マスター32 1年	540	1	540	540	1	540									
	音楽のハーモニー	440	1	440	440	1	440									
	保健体育ノート1年	460	1	460	460	1	460									
	新体カテスト分析処理	200			200											
	ワンダフルスポーツ	840	1	840	840	1	840									
	技術・家庭ハンドノート技術分野	640	1	640	640	1	640									
	杉板	850	1	850	850	1	850									
	技術・家庭ハンドノート家庭分野	660	1	660	660	1	660									
	ポスターカラープライナムセット	2,680	1	2,680	2,680	1	2,680									
	カラー版画ボード	210	1	210	210	1	210									
	使用教材(他)	国語の学習2							620	1	620					
		新国語便覧							700	1	700					
社会の自主学習 地理2								450	1	450						
社会の自主学習 歴史23								500	1	500						
数学の問題ノート2								620	1	620						
基礎をきずく 理科2年								750	1	750						
基本文マスター32 2年								540	1	540						
音楽のハーモニー 2・3年上								440	1	440						
保健体育ノート2年								460	1	460						
新体カテスト分析処理								200	1	200						
サスティナエコボット								1,250	1	1,250						
Bluetoothスピーカー基本セット								3,150	1	3,150						
基礎縫いきんちゃく							860	1	860							
使用教材(他)	国語の学習3										620	1	620			
	社会の自主学習 公民										580	1	580			
	未来へつなぐ 公民資料集										700	1	700			
	数学の問題ノート3										620	1	620			
	基礎をきずく 理科3年										750	1	750			
	基本文マスター32 3年										540	1	540			
	音楽のハーモニー 2・3年下										440	1	440			
	保健体育ノート3年										460	1	460			
	新体カテスト分析処理										200	1	200			
	家庭:調理実習費	600	1	600	600	1	600			0				0	技家・美術や入試対策は年度途中の集金の場合あり	
	美術:ドライポイントセット			0	0	0	0			0		770	1	770		
	学活:スクールライフ			0	0	0	0	380	1	380	380	1	380			
フォアサイト	660	1	660	660	1	660	650	1	650	650	1	650		スケジュール帳		
使用教材(他)	教科ファイル(国、社、数、英、音、体)	30	6	180	30	6	180	30	6	180				0		
	教科ファイル(国、社、数、英、音、体)	30	10	300	30	10	300	30	6	180	30	5	150			
	受験対策「国語3年間の整理と復習」			0	0	0	0			0	640	1	640			
	受験対策「社会3年間の総まとめ問題集」			0	0	0	0			0	620	1	620			
	受験対策「数学3年間の総まとめ問題集」			0	0	0	0			0	620	1	620			
	受験対策「理科3年間の総まとめ問題集」			0	0	0	0			0	620	1	620			
	英語の新研究			0	0	0	0			0	1,200	1	1,200			
学級:ファイル	300	2	600	300	2	600	30	1	30	30	2	60				
記念	卒業アルバム			0	0	0	0			0	12,000	1	12,000			
合計			172,840			176,540			137,980			88,840				

備考 ※各種検定等は含めていない。

(3) 中学校での生活を始める上で、できるようになっておきたいこと

お子様が入学され、中学校での生活を明るく元気にすごすために、入学までにできるようになっておいて欲しいことや気をつけなければならないことをまとめました。



〈集団生活を送る上で大切なこと〉

- 呼ばれたら、はっきりした声で「はい」と明るく返事ができる。
- あいさつの「おはようございます」や「こんにちは」が元気に言える。
- 自己紹介ができ、「中学校でがんばりたいこと」をしっかりと言える。
- 相手の話を、ポイントをつかんで聞くことができる。
- 何かしてもらったら「ありがとう」、悪い事したら「ごめんなさい」が言える。
- 食事を15分くらいで食べ終えることができる。



〈学習を進める上で必要なこと〉

- 学用品を前日の“夜のうち”に整える習慣があり、忘れ物をしない。
- 早寝・早起き・朝ごはん」がきちんとでき、睡眠時間をしっかり確保している。
※ゲームやスマホなどの悪い習慣があれば、中学校への入学を機会に断ち切っておきましょう。
- 小学校での基本的な学習内容（漢字、計算、理科や社会の重要な語句など）を見直しておく。



〈もしもの時のために〉

- 危険を感じたときは、避難したり近くの人に助けを呼んだりすることができる。



〈その他〉

- むし歯の治療や視力の矯正（メガネをかけるなど）などは、入学前に済ませる。



※子どもたちは、中学校生活へ向けて“自分自身にも”期待をし、「がんばろう」という気持ちでいます。褒めたり努力を認めたりすることで、人は伸びていきますので、励ましや賞賛の声をたくさんかけてください。

5 中学校の生活について

(1) 登下校について

○8時10分から活動を始められるよう、余裕を持って登校します。

- ・7時30分に生徒玄関が開きます。8時5分には校門を通過しましょう。

○下校時間は以下のとおりです。（ただし、学校行事等で変更の場合あり）

- ・部活動終了…17時50分（帰りの会終了…16時10分）

※金曜日は定時退勤日です。生徒は16時30分までに下校します（部活動あり）。

※行事や天候の変化等に合わせて変更する場合があります。

<日課>

月（A日課）		火（A日課）		水（B日課）		木（A日課）		金（C日課）	
部活動・職員朝会	8:10~8:20	部活動	8:10~8:20	部活動	8:10~8:20	フッ化物洗口	8:10~8:20	部活動	8:10~8:20
短学活	8:20~8:30	短学活	8:20~8:30	短学活	8:20~8:30	短学活	8:20~8:30	短学活	8:20~8:30
1校時	8:35~9:25	1校時	8:35~9:25	1校時	8:35~9:25	1校時	8:35~9:25	1校時	8:35~9:25
2校時	9:35~10:25	2校時	9:35~10:25	2校時	9:35~10:25	2校時	9:35~10:25	2校時	9:35~10:25
3校時	10:35~11:25	3校時	10:35~11:25	3校時	10:35~11:25	3校時	10:35~11:25	3校時	10:35~11:25
4校時	11:35~12:25	4校時	11:35~12:25	4校時	11:35~12:25	4校時	11:35~12:25	4校時	11:35~12:25
給食指導	12:25~12:55	給食指導	12:25~12:55	給食指導	12:25~12:55	給食指導	12:25~12:55	給食指導	12:25~12:55
※給食指導	12:55~13:00	※給食指導	12:55~13:00	※給食指導	12:55~13:00	※給食指導	12:55~13:00	※給食指導	12:55~13:00
昼休み	13:00~13:45	昼休み	13:00~13:45	昼休み	13:00~13:45	昼休み	13:00~13:45	昼休み	13:00~13:45
掃除、ほか	13:45~13:55	掃除、ほか	13:45~13:55			掃除、ほか	13:45~13:55	掃除、ほか	13:45~13:55
5校時	14:00~14:50	5校時	14:00~14:50	5校時	13:45~14:35	5校時	14:00~14:50	5校時	14:00~14:50
6校時	15:00~15:50	6校時	15:00~15:50	6校時	14:45~15:35	6校時	15:00~15:50	短学活	14:55~15:10
短学活	15:55~16:10	短学活	15:55~16:10	短学活	15:40~15:55	短学活	15:55~16:10	部活動	15:10~16:25 (85分)
部活動	16:10~17:50 (最大100分)	部活動	16:10~17:50 (最大100分)	目を決めて 会議・研修 または 各種個別指導	15:55~16:35 (40分)	部活動	16:10~17:50 (最大100分)		
				部活動	15:55~17:50 (最大115分)				

定時（16:35までに）退庁

○登下校は原則として制服です。（休日の部活動を除く）

○登下校中は交通マナー等（路側帯通行、一旦停止、寄り道をしない等）を守り、自分や他の人たちの安全に気をつけます。

○生徒の健康増進、体力向上のためにも、車での送迎はできるだけ控え、長い距離を歩く習慣をつけさせてください。（送迎は旧保健センターまでです。特に支障がある場合は連絡をする）

(2) 自転車通学について

○次の地域は、自転車通学をすることができます。

(学校指定のヘルメット購入時に補助金の対象となる地区)

〈旧一小校区〉

東大泊、西大泊、南大泊、久木山西の国道より海岸寄りの地区、白浜

〈旧二小校区〉

中尾、角屋、与茂作川より島原方面の東地区

〈旧三小校区〉

加美、浜、野向の全域

○その他の地区で、特別の事情がある場合は許可されることがあります。

入学後、担任まで申し出てください。(部活動の場合は別途希望許可)

○自転車通学を希望する人は、指定した時期(4月頃)に手続きをします
ので、通学に使う自転車をよく整備し、ブレーキやライト、反射板、ヘルメットなど不備がないようにしておいてください。

○自転車に乗る時は、登下校以外でも必ずヘルメットを着用します。

○許可地区の自転車通学希望者は、入学説明会時に、ヘルメット購入申込書を提出してください。

○安全のため「手押し区間」を設けています。

- ① 警察署から学校へ上る坂道で川を渡った横断歩道の所から学校まで
- ② し・ピニオン付近の横断歩道から上る坂道で、川を渡った所から学校まで
- ③ 東方橋下の国道(長崎銀行~十八親和銀行間)では、歩道側を手押し通る。
- ④ 自転車専用道路の侵入ストッパーのところ

〈自転車通学の規則とその対応について〉

以下のことは、自転車通学違反とし、厳しく指導します。

- ① ノーヘル：登下校以外でも自転車に乗るときはヘルメット着用
(あご紐を締めていない場合も同等と見なします)
- ② 二人乗り
- ③ 無許可で学校またはその付近まで乗って来る
- ④ 暴走運転・危険行為(並列運転・一旦停止義務違反等)
横断歩道を乗ったまま通行運転・片手運転 等
- ⑤ 無灯火運転



(3) 1日の流れ (以下、令和6年度の日課)

開錠 7:30

項目	時刻	内容
登校		8時5分までに登校し、朝の活動の準備をします。 ※欠席や遅刻する場合は、8時5分までに保護者の方から連絡をお願いします。
朝の活動	8:10～ 8:20	基礎的な学習や読書、集会等をします。
朝の会	8:20～ 8:30	一日の目標や過ごし方を確認します。
午前の授業	8:35～ ～12:25	1コマの授業は50分です。 午前中に4コマあります。
給食	12:25～12:55	当番活動をして、おいしくいただきます。
昼休み	13:00～13:45	外で運動したり、読書をしたりします。
掃除	13:45～13:55	「積極清掃」に取り組んでいます。
午後の授業	14:00～ ～15:50	午後は2コマの授業があります。 ※ただし、行事などがある場合は変わります。
帰りの会	15:55～16:10	一日を振り返り、明日の準備を確認します。
部活動	16:10～17:50	陸上競技部、軟式野球部、ソフトテニス部、バレーボール部、卓球部、吹奏楽部が活動しています。
下校	～18:00	金曜日は16時30分までに下校します。

(4) 1週間の流れ

	月	火	水	木	金
朝					
午前					
給食					
昼休み					
午後					部活動
夕	部活動	部活動		部活動	

日課の種類は3つあります。

- ・A日課…通常日課
- ・B日課…掃除をカットして放課後の時間を増やす日課
- ・C日課…5校時までとして放課後の時間を多く取る

※その他、行事のときなどは、特別日課になります。

・部活動は、原則として1週間のうち2日間を休養日とします。
(休養日…月～木曜日のうち1日と土日の休みのうち1日)

・金曜日(週末)は、職員の定時退勤日とし、部活動の時間は取りますが、生徒も含めて16時30分までに下校します。

(5) 生活のきまりについて

□之津中学校の生徒として身に付けたいものとして、以下を示しています。

〈 之津中学校 生徒心得 〉

1 生活全般について

- (1) 気持ちのよいあいさつをしよう。(目を見て相手よりも先にはっきりした声で)
- (2) 未来の生活や仕事、実現したい夢などを考えて目標を立て、限られた時間を有効に使って、日々、成長しよう。
- (3) モラルやマナー(きまりを守る、思いやりのある会話や行動、整理整頓など)を身に付け、みんなが明るく安心して過ごせる生活をしよう。
- (4) 人からされて嫌なこと(いじめや悪ふざけなど)はせず、社会を構成する一員として、みんなで力を合わせて進むこと、チームに貢献することを考えて行動しよう。

2 登校・下校について

- (1) 8時5分までに登校し、名札を付け、8時10分から活動ができるようにする。
- (2) 遅刻、早退、欠席の時は、保護者が8時5分までに電話で担任に知らせる。
- (3) 登下校の途中での寄り道、買い食い等をしない。
- (4) 防寒として、防寒服(ウインドブレーカー、カーディガン)、ネックウォーマー、手袋、タイツ等を用いる場合は、黒、紺、茶(タイツの色は黒)の無地を着用する。防寒服やネックウォーマー、手袋等は、登下校以外では着用しない(制服の内側に着たカーディガンを除く)。
- (5) 下校時は蛍光タスキを付けるようにする。(冬期間 10/1～3学期終了までは必須)
- (6) 防犯ブザーをカバンにつけることを推奨する。

3 身なり・服装について

- (1) 服装は以下のとおりとする。
 - ①制服は、冬服・中間服・夏服の標準服を着用し、気温や体調等を考えて自分で選ぶ。
 - ②靴は男女ともに、白いひもつき運動靴をはき、高価なものや人工皮革など体育授業時の運動に適さないものは使用しない。
 - ③靴下は白・黒・濃紺(ワンポイントを認める)で、くるぶしが完全に隠れるものを着用する。ルーズソックスやスニーカーソックスは認めない。

冬服	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・中着は指定のシャツ、または襟から出ていないものとし、セーター、トレーナー、Tシャツとする。 ・ズボンはノータックのストレート型とし、ベルトをしめる。
	女子	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は標準服にスカーフを着用する。 ・中着は襟から出ていないものとし、セーター、トレーナー、Tシャツとする。 ・スカートは標準服(冬用)とし、スカートの丈は膝が隠れる長さとする。
夏服	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は指定のシャツとする。 ・中着は原則白色とする。 ・ズボンは冬服に同じ。
	女子	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は指定のシャツとする。 ・中着は原則白色とする。 ・スカートは標準服(夏用)とし、スカートの丈は膝が隠れる長さとする。
中間服	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は指定の長袖シャツとする。日中暑くなった場合は袖口を丁寧に折り曲げてよいが、集会時は折り曲げずにボタンで留める。 ・ズボンは冬服に同じ。
	女子	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は指定の長袖シャツとする。日中暑くなった場合は袖口を丁寧に折り曲げてよいが、集会時は折り曲げずにボタンで留める。 ・スカートは冬服に同じ。
帽子	指定の帽子を着用する。	

- (2) 頭髪等は、流行に追われることなく、端正なものとし、以下のことを守る。
- ①男子は、目・耳・襟にかからないようにし、頭髪を不自然に立てたり、横・後ろの刈り上げが段差（ツーブロック等）にならないようにする。
 - ②女子は、視界を前髪がさえぎらないようにし、後ろ髪が肩につく場合は、編むかきちんと結んで、黒、紺、茶のゴムで留めておく。必要以上のヘアピンは安全上不可とする。
 - ③以下のことは許可しない。
 - ・眉や髪加工（変形や変色、匂いをつける、など）
 - ・リボン、ピン、ヘアバンド等による飾り
- (3) 通学バッグについて
- ・通学バッグについては、白・黒・紺・茶・灰色など、派手でないもので、単色が望ましい。また、形状はリュック型やエナメルバックのような形のもので、ファスナーで完全に閉まるものとする。（キーホルダー等装飾品は1つ）
 - ・必要に応じて学生カバンを使用してもよい。
- (4) その他
- ①制汗剤の使用については、無香料、無着色の液体タイプを許可する。また、日焼け止めについては、クリームタイプの日焼け止めの使用を許可する。

4 用品・用具の取扱いについて

- (1) 学習用具など、所持品については全て学年、組、氏名をはっきり書いておく。
- (2) 校舎や体育館及び校庭では、指定された上ばき、体育館シューズ及び下ばきの区別をし、かかをつぶさないように使用する。
- (3) 施設や工具等は係の先生の許可を受けてから大切に使用する。使用後は掃除をするなどきれいにし、係の先生に返却を伝える。
- (4) 他人の所持品を無断で使ったり、金銭の貸し借りを絶対にしない。忘れ物があったときは早めに申し出て、代用品を借りるなどする。
- (5) 貴重品や必要以外の現金を持参しない。集金がある場合は、朝の会で担任の先生に預ける。
- (6) 不要なもの（スマートフォン、ゲーム機、マンガなど）の持ち込みは認めない。（所持していた場合は預かり、保護者へ返却する）

5 その他

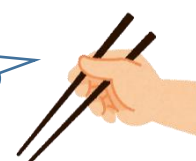
- (1) G I G Aスクール構想で貸与されたパソコン（一人一台端末）は、自分の資質・能力を高めるために積極的に活用する。ただし、ゲームや有害なサイトの閲覧など、貸与の目的に反することは絶対にしない。
- (2) テストでのカンニング行為、テスト返却時の解答用紙の不正な加筆・修正などをしていない。それに類する不正行為等があった場合は、該当教科は点数をつけない。
- (3) 生徒同士の集会、パーティー、喫茶店等（インターネットカフェ・マンガ喫茶、ゲームセンター、カラオケボックス、フリースペースなど）への出入り、キャンプ、サイクリング（校区外）は禁止する。
- (4) 保護者が把握していない外泊は、絶対にしない。
- (5) 中学生のアルバイトは認めない。ただし、必要のある時は、保護者が担任に連絡し、校長の許可を得る。

(6) 給食について

- 給食の準備は、当番活動で分担して行います。
- 自分にあった量を選択し、感謝してすべて食べきります。
- 一緒に「いただきます」をし、一緒に「ごちそうさま」で終わります。
- 食物アレルギーがある人は、事前に各先生方（管理職・栄養教諭・養護教諭・担任）と打合せをします。



正しい持ち方を
身につけよう。



(7) 掃除について

- 掃除は、着替えて、時間前から積極的に時間いっぱい取り組みます。
- 掃除は、汗をかくくらい一生懸命にすると、自分自身の心も磨かれます。自分の心と向き合いながら掃除をしましょう。
- 掃除を工夫し、作業の「効率化」や「段取り力」も高めましょう。
- 掃除の時間が取れない日があります。ごみや汚れに気づいたときは、自主的に掃除をしましょう。
- 日ごろから身の回りの整理・整頓、環境整備に努めましょう。



光る所を
磨こう。



6 口之津中学校の1年間 (主な行事等)

月	学校行事	主な大会 (中総体)	テスト・入試 等	その他
4月	始業式、着任式 入学式、歓迎遠足		全国学力テスト 県学力テスト	育友会総会、 部活動後援会総会
5月	体育大会 教育相談			
6月	生徒総会	市中総体 (球技・武道) 市中総体 (陸上競技)	期末テスト	
7月	終業式 三者面談 (全学年)	県中総体 (球技・武道・陸上競技)		学年育友会 高校オープンスクール 三者面談 (全学年)
8月	平和集会 (9日) (数日の授業日あり)		実力・課題テスト	三者面談 (全学年)
9月	始業式 職場体験学習(2年)			
10月	修学旅行(2年) 文化学習発表会 合唱コンクール	市中総体駅伝大会 各種市中総体新人大会	中間テスト 英語検定	
11月	教育相談 三者面談(3年)	↓ 県中総体駅伝大会	実力テスト (3年生) 期末テスト	三者面談 (3年生)
12月	人権集会 生徒会役員改選 終業式			学年育友会 募金活動
1月	始業式 生徒会役員引継式		実力テスト(3年) 市学力調査 私立高校入試 公立特別選抜 英語検定	
2月	新入生説明会 (小学6年生)		公立一般選抜 学年末テスト	合同高校説明会 (1・2年生) 学年育友会(1.2)
3月	卒業式 修了式、離任式		公立チャレンジ 選抜	

〈その他の行事や取組 等〉



高校オープンスクール



特別講師を招いた講演会



表彰伝達式



地域行事への参加



海岸清掃



講師を招いての畑作り



地域まつりへの参加



高校の校長先生へのインタビュー

7 教科の授業と主体的・対話的な“学び”

(1) 授業の科目や時数等について

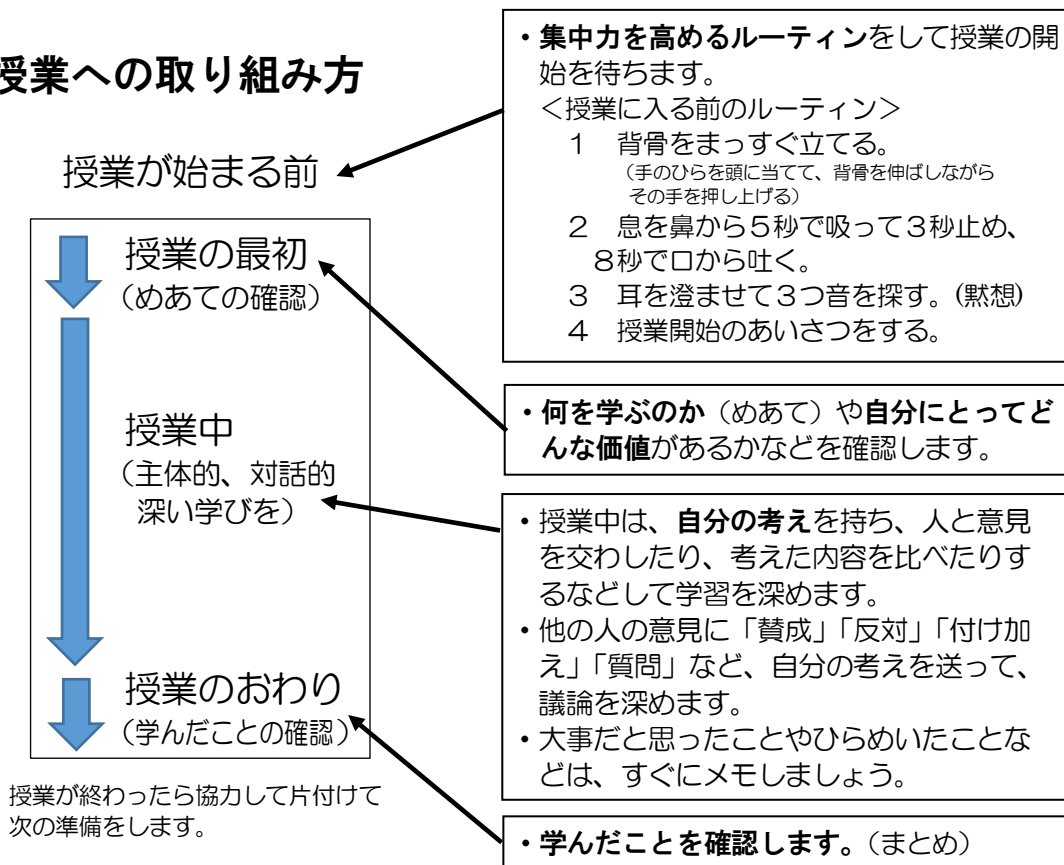
- 全教科において、教科ごとに先生が変わります。
- 教科の名前は、小学校と変わらないものもあれば、算数が「数学」、図工・家庭が「美術」「技術・家庭」、体育が「保健体育」など、変わるものもあります。

＜中学校1年生の授業時数＞

	国	社	数	理	音	美	健	技家	英	道	学	総	計
1週間の時数	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	29
年間時数	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015

- 授業時間は小学校での45分から50分になり、時間割はほとんど毎週変わります。

(2) 授業への取り組み方



＜主体的・対話的で深い学びを！＞

授業では、きちんと決まりを守ったり、言われたことをしっかりやったりするだけでなく、他の教科や自分の進路などに関連づけたり、人に分かるように発表したり、たくさん議論したり、分からないことをとことん調べたりして、深く考えることが大切です。



8 進路指導・キャリア教育について

今後、少子高齢化が一層進むとともに社会や経済が大きく変化し、グローバル化が情報機器やAI（人工知能）等の発達によって加速化すると言われています。そのような変化する社会を生き抜くために必要な資質・能力をはぐくむために、以下の取組を重点的に進めています。

＜重点的な取組＞

○学びのベクトルの転換

- ・生徒の方から「もっと知りたい」「学びを深めたい」「さらに自分自身を高めたい」という意欲が湧き出るようにする。

○セルフコーチング力の育成

- ・自分がめざす将来の夢へ向かって、積み重ねるべきことを考え、その道のりを計画し、実践を重ねる力をつける。

これらの目標を実現するために、以下のことに取り組んでいます。

- ・自身のキャリア形成の方向性に関する情報を「キャリア・ポートフォリオ」により、一元的に管理させる。
- ・「キャリア・マネジメントシート※」や「キャリア・パスポート※」を発達段階に応じて記入させる。 ※…自分の進路に関することなどを書き込むシート
- ・日々の取組を計画的に行うために「フォーサイト（スケジュール帳）」を導入している。
- ・一年を通じて「個人の研究テーマ」に基づいた取組をしていきます。この学びを進路選択や高校等への進学への動機になるよう指導していきます。

これらのほか、以下の機会も重要と考え、推進しています。

- ・英語検定や漢字検定、数学検定等を受検する。
- ・校外のさまざまなコンクールや発表会などを積極的に活用する。
- ・地域の活動や地域の方々との取組に積極的に参加する。

9 ICT (Information and Communication Technology) 教育の推進について

国の「GIGAスクール構想」等により、生徒1人に1台ずつ、パソコンが貸与され、情報通信機器の活用やインターネットの利活用を通して、高度情報化社会の中で賢く生きる力を身に付けさせようとする取組が進んでいます。

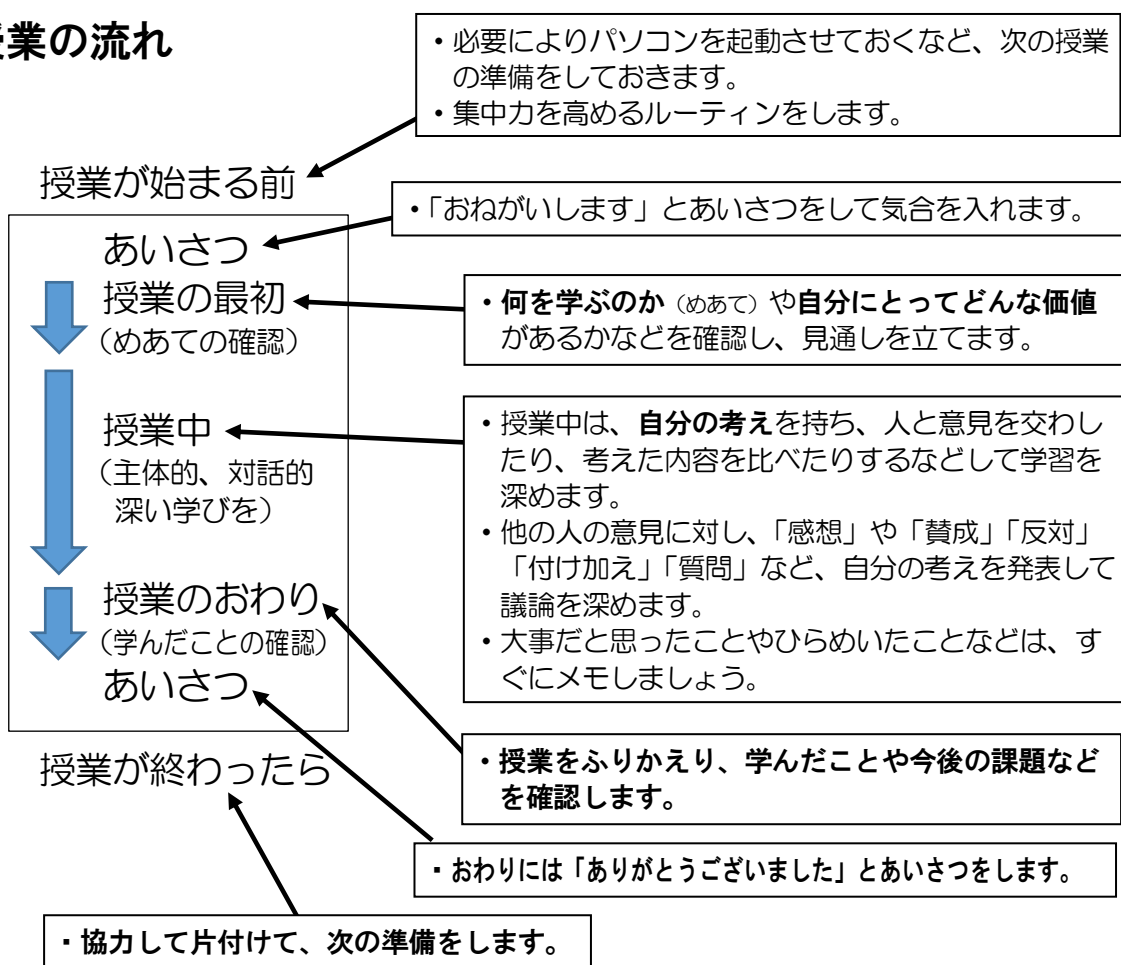
〈活用の仕方〉

- ・授業の中で、調べものをしたり、発表したり、情報を交換したりします。
- ・長期休業中などに家庭に持ち帰り、自主学習をします。
- ・臨時休業中などでは、安否の確認や遠隔授業などを行います。

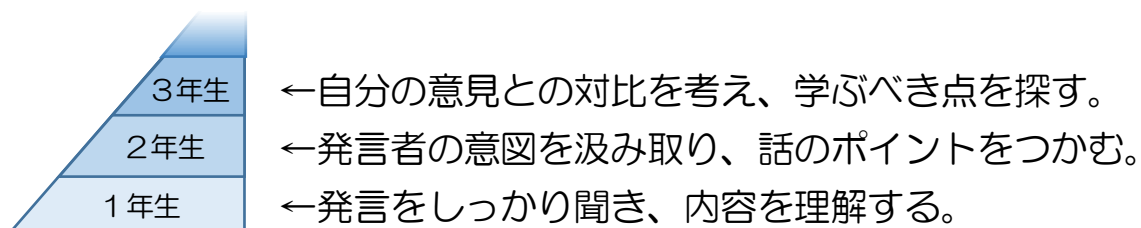


10 授業への取り組み方

(1) 授業の流れ



(2) 話の聞き方



〈聞き方のポイント・マナー〉

- 人の発表 (発言) は、最後まで聞く。
- 理解できるところはうなずきながら聞く。
- 大事だと思ったことは、メモに取りながら聞き、復唱できるようにする。
- 聞き終わったときに、感想や付け加え、質問などを言えるようにする。

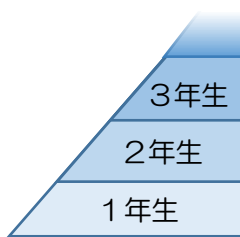


〈対話のいろいろ〉

- 目の前にいる人たちとの対話 (会話・会議など)
- 本や映像の中にある人との対話 (読書、鑑賞)
- 自分との対話 (自分自身の行動や考えをふりかえる)

(3) 発表の仕方

言う→はっきりとした声で話す→言いたいことが分かるように話す→聴く人を納得させる



- ←聞く人とキャッチボールをするように話す。
- ←簡潔にまとめ、自分の意図を明確に伝える。
- ←みんなに聞こえるように話し、ポイントを押しさえる。

〈発表のポイント・マナー〉

- 発表したいときは、腕をスッとまっすぐ上に伸ばす。
- 友だちの発表に対して発言するときは、まずは発表してくれたことに敬意を示し、「質問」か「意見」なのかを明確にしてから伝える。
- 名前を呼ばれたら、はっきりとした声で「はい」と一度だけ返事をする。
- 「聞いてもらってありがたい」という気持ちで話す。
- 話し終わったら、聞いてくれた人たちに「どうですか」と問いかける。

〈主体的・対話的で深い学びを！〉

授業では、与えられた課題を行うだけでなく、他の教科や自分の進路などに関連づけたり、友だちや先生とたくさん意見を交わしたり、分からないことをとことん調べたりして、深く考えることが大切です。



(4) ノートの取り方〔例〕

学習のめあてを書き込みます。

P.〇〇 ページを書く。

10月10日(水)

めあて
〇〇〇〇ができるようになる

日付を必ず書き込みます。

行間に余裕をもって(1行空けて)書き込みます。

〇〇〇〇を学んだ。

図やグラフを書き込んだり、後日の復習のことも考えて、書き込める場所を取っておきます。

学習のまとめを書き込みます。

〈ノートづくりのこつ〉

- ノートは後で見直したときに大事なところがパッと分かるよう四角で囲んだり、赤鉛筆で下線を引いたりにする。
- 文字や線がすっきり書けるようノートの罫線を生かしていねいに書く。
- 黒板に書かれたことを写すだけでなく、自分の考えや自分で調べたことも書き入れる。
- 上手に書けている人のノートを見せてもらって参考にする。

〈心がけたいこと〉

- ノートに線を引くときは、きちんと定規を使いましょう。
- はっきりとしたきれいな字で書きましょう。
- 使った消しゴムのカスは、床に落とさずにゴミ箱にすてましょう。
- むやみに消しゴムで消してしまわないようにしましょう。

(5) えんぴつや筆の持ち方

字をきれいに書くには、正しい持ち方と正しい姿勢を身に付けることが必要です。
(ついでにしまった悪いくせも、今のうちに直しましょう。)

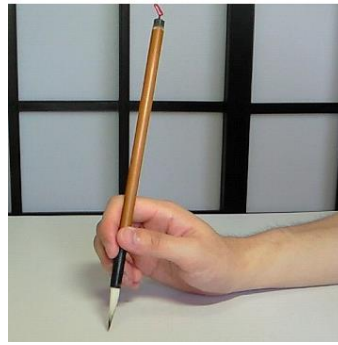
※鉛筆と小筆、大筆は、それぞれ持ち方や角度のつけ方が違うので、それぞれに合った持ち方を身に付けましょう。

〈正しい姿勢〉
背筋を床に垂直に伸ばし、手は軽くグーをつくってももの上に乗せ、あごを引いて正面を向き、体全体がゆったりと整った状態をつくりましょう。



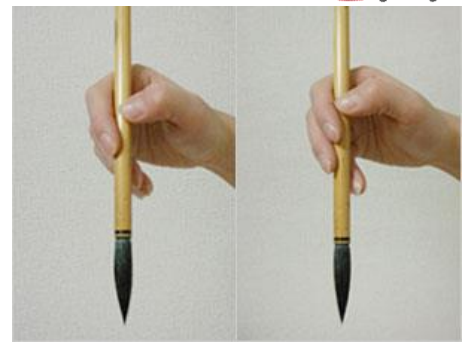
〈えんぴつ〉

- 鉛筆は約60度傾けて書きます。
- 親指がとび出さないように持つ。



〈小筆〉

- 小筆は鉛筆より立てて書きます。手首を紙面に付けて筆先を安定させることがコツです。

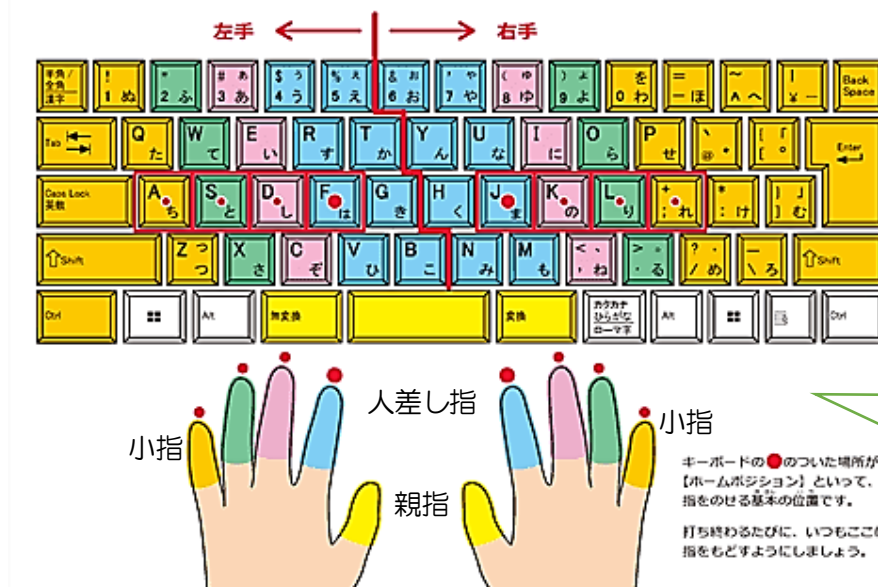


〈大筆〉

- 大筆は垂直に立てて伸びやかに書きます。

(6) パソコンキーボードの正しい打ち方 (タイピング)

今後、ますますパソコンを使うことが求められていますので、パソコンに文字などを入力 (タイピング) する機会が増えます。タイピングは、将来のことを考えて、最初からローマ字入力をしますが、きちんとホームポジション (基本的な手の置き方) を守って打てば、しばらくするとキーボードを見なくても、原稿や画面の方を見ながら文字を入力することができるようになります。



〈目標〉
まずは「1分間に100文字！」。

※それぞれの指に割り当てられたキーを“他の指で打たない”というのがコツです。もちろん、人差し指だけで打つのもいけません。

(7) 「話し合い」や「対話」を充実させるポイント

これからの社会(仕事)では、高いコミュニケーション力が求められます。以下のポイントをつかんで、対話的な学びを充実させていきましょう。

〈対話的な学びを成功させるポイント〉

- ①話題（テーマ）と終了時刻（かける時間）をはっきりさせる。
- ②1回の意見を短く言い、できるだけ全員が発言する。
- ③自分と違う意見を尊重し、考えを広げたり深めたりする。
- ④思い込みや勘違いを避けて、データや事実に基づいて考える。
- ⑤最後に意見をまとめて、成果を確認する。

〈話し合いの仕方（例）〉

〈ブレインストーミング〉

テーマや場面を確認し合い、時間を決めて、自由な雰囲気たくさん意見を出し合うことをブレインストーミングと言います。

進行役(ファシリテーター)の舵取りがポイントです。

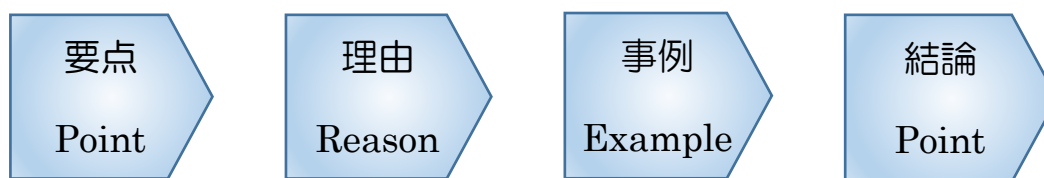
【ルール】

- ・他の人の意見を批判しない。
- ・自由奔放に意見を出す。
- ・質より量が大事。
- ・連想や便乗もOK。
- ・時間を決めて、余裕をもって終わる。



〈話し方（例）〉

〈PREP（分かりやすく伝える方法）〉



意見を伝えるときには、この順番で話すと伝わりやすい。

このような順番で話をするを論理的な（ロジカルな）話し方と言います。

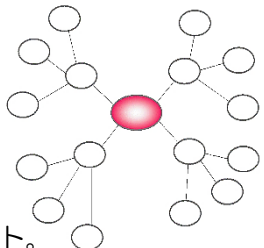


(8) 思考ツール

物事を整理したり、簡潔に話をしたりすることが求められます。
論理的で深い思考を身に付けるための様々な方法が開発されています。

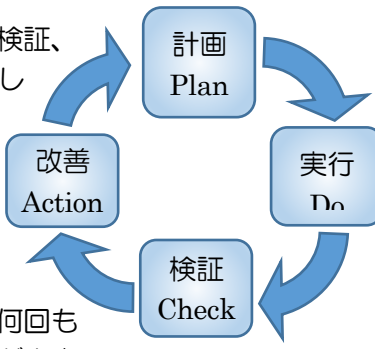
<論理的思考の例>

<マインド マップ>
樹木のように、放射状にアイデアの枝葉を伸ばしながら、発想やイメージを広げたり、整理したりする。
色をつけたりすると分かりやすい。



直感的にひらめいたことをひたすら自由に書き込むのがポイント。

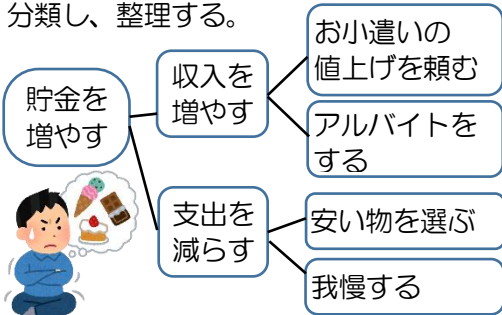
<PDCA>
計画、実行、検証、改善を繰り返し行っていくことで、品質をよくしていく。
1回で終わるのではなく、何回も繰り返すことが大事。



<マトリックス>
視点を分けて掛け合わせ、思考を整理して、何に取り組むかを考えたり、新しい発想を見つけ出したりする。


縦軸と横軸は課題に応じて設定する。

<ツリー型>
選択肢で分けたり、種類で分けるなどして、分類し、整理する。




<5W1H>
考える内容を、下の「5W1H」の6つに分けて整理する。

- Who (誰が)
- When (いつ)
- Where (どこで)
- What (何を)
- Why (なぜ)
- How (どのように)




<ポジティブ アプローチ>
自分の“強み”や成功体験をもとに「ありたい姿」へ向けて「できること」のアイデアを出して取り組んでいく。
(mustではなく、Yes, I can!)



<アズ イフ (もしも〇〇〇だったら) >


as ...まるで~のように
if ...もし~だったら

「もし坂本龍馬だったらどう決断しただろう。」とか「鎌倉時代だったら~」、「アメリカだったら~」などと想像し、発想のヒントを得る。



<リフレーミング (Re フレーム) >
例えば、のどが渴いたときに、コップ半分の水を見て「半分しかない」と思うのではなく、「半分もある!」と、考え方をポジティブ(前向き)に置き換える。

時間がかかる → ていねい
こだわる → 集中力がある
失敗した → 失敗から学べる



(9) 言葉（語彙、言語）を増やすために

外国人や大人の人ともしっかり話しができるようにコミュニケーション力を高めることが求められています。そのためにいろいろな言葉を身に付け、その意味や価値を理解して使えるようになることが必要です。



①言語…日本語、英語、プログラミング言語

②意味…漢字、英単語、名文、故事成語、重要語句、計算式

③内容…主題（テーマ）、主張、礼儀、作法、習慣、慣習、風習 など

※本や新聞を読み、人とたくさん話をすることで言葉が増えていきます。

(10) 家庭学習や基本的な生活習慣について



○これからの社会では「**学び続ける力**」が求められています。宿題以外にも自主学習や読書、日記をつけるなどの「**学び**」の習慣を付けて人生100年時代の人生を豊かに生きる力を身に付けることが大切です。



○家庭での学習は「**習慣を付ける**」ことがとても大切です。その日の授業の復習や明日の予習、読書、教材を使った学習など、1日に少しでもいいから、毎日するようにしましょう。

〈家庭学習を継続させるコツ〉
お子さんに勉強してほしい時間帯に家族もいっしょに本を読む。など

○忘れ物や宿題忘れがないよう、“前日の夜”にしっかりチェックして、ゆとりのある朝を迎えましょう。

○毎週の休みや長期休業（夏休みや冬休み）をどう過ごすかはとても重要です。与えられた宿題だけでなく、いろいろなことにチャレンジして充実した生活（人生）を送ることができるよう計画を立ててすごしましょう。

○コンピューターゲームやインターネットの使用は、長時間に及ぶと脳に悪い影響を与えるという研究結果が、次々に出ています。
1日に合計して1時間以内に抑えましょう。
(夜9時までにはやめるよう市内の小中高校で統一しています。)



○基本的な生活習慣を整えることが大切です。

- ・朝食を毎日しっかり食べる。
- ・睡眠時間を十分にとる。（約7～9時間くらいで、自分に合わせて）
- ・家庭の手伝いをする。（体を動かして得た“実感”が重要）
- ・テレビの視聴や通信端末機（スマホ、ゲーム、パソコンなど）は、夜9時までには止める。

(11) テストについて

○学校で実施するテストには定期テストと長期休業日に合わせた実力・課題テストがあります。

- 定期テストは、それまでの授業内容を理解し、定着しているかを視るものです。
- 実力テストは、基本的に範囲は設けず、高校入試を想定して行うものです。
- 課題テストは、長期休業日前に課題を示して行うテストです。

月	校 内	校 外
4		全国・県学力テスト
5		
6	期末テスト	英語検定
7		
8	実力・課題テスト	
9		
10	中間テスト	英語検定
11	実力テスト（3年生） 期末テスト	
12		
1	実力テスト（3年生） 市学力調査（1、2年）	英語検定 私立高校入試 公立特別選抜
2	学年末テスト	公立一般選抜
3		公立チャレンジ選抜

○学校（の先生）がつくるテスト以外に、「全国学力・学習状況等調査」や「長崎県学力調査」「南島原市学力調査」「英語検定」「数学検定」「漢字検定」「高校入試」などがあります。それぞれ、校内で受けるものや会場に行き受けるものがあります。

○南島原市では、英語検定の受検について、年に1回分は全額を補助するなど、英語力の向上に力を入れています。このチャンスを生かし、積極的に受験して、英語力を高めましょう。

○テスト勉強は、“毎日の授業”にしっかり取り組むことが大切です。きちんと記録したノートをもとに勉強することが一番効率的です。また、理解が不十分な所があるときは、友達に聞いたり、先生に質問に行ったりなどして、分からない所をなくしましょう。



○テストは、結果だけが大事ではなく、普段の取り組み方をもっと良くして自分の学習方法を改善していくことが大切です。

○1階の会議室は、集中して勉強したい時や先生に質問しながら勉強したいときなど、どんどん使ってください。

(12) 高校等の入試について

○本校からは、右の表にある高校等へ進学しています。

○それぞれの高校等では、5月から夏休みにかけてオープンスクールや説明会、部活動体験などが実施されます。3年生はもちろんですが、2年生や1年生も参加できますので、積極的に情報を集めましょう。

○受験までの主なスケジュールは、以下のとおりです。

- ・5月頃から始まるオープンスクールなどに参加して情報を集め、受験校を決める。(早い高校では2年生から)
- ↓
- ・11月、三者面談で受験校を確認して受験の手続きを進める。
- ↓
- ・受験する。(私立高校等は1月頃から、県立高校は1月～3月)
- ↓
- ・合格発表を受けて、入学の手続きをする。
- ↓
- ・4月、入学。

○高校が欲している人材は、以下のとおりです。

- ①基本的な生活習慣(ルール、礼儀や言葉遣い、身なりなど)が、しっかり身に付いている人
- ②性格が素直で明るく元気であり、活動への取組や生活面の姿勢が積極的に、集団を前向きな良い雰囲気にする人
- ③正義感や責任感、協調性や寛容の心があり、生徒会活動や奉仕活動などを積極的に行う人
- ④ある教科や分野、部活動等において、優れたものを持っている人
- ⑤自分の進路に対し、目的や目標、動機や理由がはっきりしている人

○入試に関する御相談は、いつでも受け付けています。
遠慮されず、お気軽に御相談ください。

学校・学科		R3卒	R4卒
口加	普通	9	6
	グローバル	8	4
	福祉	2	4
島原翔南	総合	1	
小浜	普通	1	2
	総合ビジネス		1
島原	理数		
	普通		
島原工業	機械システム		2
	電気電子		1
	建築技術	1	
島原農業	生活創造	1	
	農業ビジネス		2
	食品ビジネス		
島原商業	商業		
	情報処理		
	家政		
国見	普通	1	
諫早農業	農業科学		1
大村工業	電子工学		1
西彼杵	普通		1
島原特支学校	高等部	1	
希望が丘特支学校	生活サービス		1
長崎日大	普通	2	1
	デザイン	1	
創成館	普通		
鎮西学院	普通	2	1
島原中央	普通	1	1
玉名女子	看護	1	
鳳凰	看護	1	
勇志国際	通信		1
国立口之津海上技術学校			
佐世保工業 高等専門学校	機械工学		1
	電子制御工学		1



1 1 生徒会活動

(1) 生徒会の組織について

中学校では、生徒による自治活動の組織である「生徒会」があります。運営委員会や学校評議員会・本部役員会などを中心に、生徒が自主的な活動を行っています。



(2) 学級委員について

学級委員は、学級の活動を促したり、日々の学級の様子を見て目標を立てたりして、学級をリードします。また、行事の時などは、クラスの代表として全体会議に出席します。



生徒集会の様子

(3) 専門委員会について

それぞれの委員会は、特色を生かして学級や全校生徒の生活を豊かにするアイデアを出して活動します。

(4) 実行委員会について

○実行委員会は、行事などの時に臨時に活動します。

- 例) 文化学習発表会実行委員、
- 体育大会実行委員、
- 人権・平和実行委員など



生徒会スローガン発表の様子

1 2 部活動

部活動は、令和5年度現在6つあります。入学後の約1週間は見学期間です。よく考えて選びましょう。（入学後に入部プリントを配布します。）

＜設置部活動と部員数＞

（令和5年度 部員数）

種 目	1年	2年	3年	計	種 目	1年	2年	3年	計
陸上競技（男女）	6	5	6	17	バレーボール（女子）	3	1	2	6
軟式野球（男子）	2	1	3	6	卓球（女子）	2	5	9	16
ソフトテニス（男子）	5	4	2	11	吹奏楽（男女）	8	3	4	15

＜部活動の運営について＞

＜基本方針＞

- 生徒の自主性や主体性を重視し、向上心をもって取り組むことができるようにする。このことを通じて、生涯にわたって運動や文化活動を楽しむ素地を培う。
- 学年をまたがる集団での活動等を通して、よりよい人間関係の在り方やチームワーク、リーダーシップ等を学ばせる。

2 重点目標

- （1）進んで練習に参加し、計画を立てて能率的練習を心がける。
- （2）コートや用具を大切に扱うなど、部員としての心がけやきまりを守らせる。
- （3）厳しい練習に耐える強靱な精神力と体力をつける。

3. 運営内容（練習時間等）

- （1）平日…17時50分まで（18時00分完全下校） ただし、金曜日は16:25
- （2）土曜、日曜、祝日、長期休業中は、午前中・午後のいずれかを基本とする。
（土曜、日曜、祝日の練習は、生徒のみの場合は中止する。）
- （3）テスト前の活動中止は、中間テストは3日前、期末テストは5日前からとする。
- （4）大会前等の理由から、特別な日の練習（テスト前など）や練習時間を延長せざるを得ない場合は、顧問教師と部長の合意及び保護者の承諾をもとに、校長の許可と全部活動の顧問教師の了承を得て行うことができる。

4. 注意事項（マナー、規則等）

- （1）登下校中、買い食いをしないこと。用事もないのに店に立ち寄らないこと。金銭を持ってこないこと。
- （2）休日や休業中の部活動には、自転車通学生以外の生徒も申し出により自転車登校を許可する。
- （3）私服では登校しない。口中ジャージか、部で統一したものとする。
- （4）休養日は、各部で1週間に2日設定する。ただし、1日は土日の内1日、もう1日は課業日中に1日とする。
- （5）部活動において諸問題が生じた時は、顧問会を開いて協議する。（長崎県中学校体育連盟出場選手心得・南島原市中学校体育連盟出場選手心得等に違反しない。）
- （6）キャプテン会議を必要に応じて開き、マナーとルールの徹底を図る。
- （7）各部活動で利用する練習場及びその周辺施設（部室やトイレなど）の清掃を必ず行うこと。

1 3 通信端末機（スマホ等）の利用に関するルールについて

スマホ等を所持（使用）させる前に、十分に考えてください！！
＜持たせる責任＞

～子どもをスマホ等のトラブルから守るのは保護者の責任です～

＜以下のような問題が起きる可能性があります。＞

①学校や部活動への持ち込みは禁止です。

スマホ等を学校に持ち込むことで、授業の妨害になったり、メールのやりとりをしたりするなど、授業に集中できないという問題が発生します。SNS※にアクセスし、授業中に書き込みを行う例もあります。

（※SNS…LINE やインスタグラムなどの交友サイト）

②交友関係の問題に留意してください。

スマホ等を所有していることで、いつでも呼び出しが可能になるため、夜遊びや外泊等が発生します。これが家出に発展する可能性もあります。

また、人間関係上のトラブルからSNS上で誹謗中傷や、人の悪口をまわしたりする恐れもあります。

③多様なトラブルに注意してください。

スマホ等のSNSやゲームを通じて、ストーカー行為、嫌がらせ、恐喝、誘拐、性的被害、殺人などのトラブルに巻き込まれたりするケースがあります。

インターネット上で遊ぶゲームなどでは、“課金”して多額のお金を使ってしまい、金銭感覚が麻痺するだけでなく、他の生徒を巻き込むなどの問題になることがあります。

④個人情報保護に留意してください。

スマホ等を利用して勝手に他人の写真をSNSでまわしたり、掲示板に無断で実名を書き込んだりする問題が生じます。また、安易なサイトへのアクセスで、自分の情報が漏れることもあります。個人情報の流出がもとで大きな事件に発展する危険性があります。

⑤携帯電話・スマホ、ゲームへの依存症には特に注意してください。

1日の使用時間が長時間（3時間以上など）になったり、スマホ等をもっていなければ落ち着かなかったりするような依存症のようになってしまう子どもが増加していると言われています。スマホやゲームの依存症になると、集中して学習することができず、成績が急落するばかりか、精神に異常を生じる場合もあります。

実際、軽度の症状として、授業中の姿勢が悪かったり、眠たくなったりしています。

※通信端末機（スマホ等）によるトラブルについては、学校では扱いません。保護者間での協議等で解決に向けての対応をしていただくこととなります。難しいときは専門機関へご相談ください。

<問題になる前に・・・>

子どもがSNS等から離れて、睡眠時間や勉強時間、家族との時間をゆとり取り取れる環境をつくるために。

子どもが通信端末機（インターネット）を使用する際の『ルール』の指針』

- (1) 通信端末機※は安易に持たせない（使用させない）。
- (2) 必ずフィルタリングし、使い方を保護者が把握できるようにする。
- (3) **21時00分までにSNS等を止め、夜は保護者が管理する。**
- (4) 学校や部活動に持ち込ませない。
- (5) 悪口や個人情報・写真を知らない人とやりとりさせない。
- (6) ネット上でしか知らない人とは絶対に会わせない。

※通信端末機…スマホ（買い替えで残った機器を含む）、携帯電話、パソコン、タブレットPC、ゲーム機、通信機能付き音楽プレーヤー など

※SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）

…インターネット上での情報交換を簡単にできるサービス。

LINE、ツイッター、インスタグラムなど

その使わせ方に
問題
はありませんか

インターネット（SNS等）の悪影響は、その多くが家族や友達などを巻き込み、命が危険になる場合もあります。子どもだけでなく、家庭や学校生活、そして本市の未来に関わる重要な問題です。

※SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）…インターネット上での情報交換を簡単にできるサービス。LINE、ツイッター、インスタグラムなど

睡眠不足

事件 **いじめ** わいせつ
危険ドラッグ 炎上 **家庭崩壊** そののかし
覚せい剤 大麻
依存 **学力低下**
視力低下 **加害** **トラブル**
人格崩壊 **人権侵害** **被害**
高額請求

子どもがSNS等から離れて、睡眠時間や勉強時間、家族との時間をゆとり取り取れる環境をつくるために。

子どもが通信端末機（インターネット）を使用する際の『ルール』の指針』

- (1) 通信端末機※は安易に持たせない（使用させない）。
- (2) 必ずフィルタリングし、使い方を保護者が把握できるようにする。
- (3) **21時00分までにSNS等を止め、夜は保護者が管理する。**
- (4) 学校や部活動に持ち込ませない。
- (5) 悪口や個人情報・写真を知らない人とやりとりさせない。
- (6) ネット上でしか知らない人とは絶対に会わせない。

我が子の危険を回避するのは保護者の責任です。

※通信端末機…スマホ（買い替えで残った機器を含む）、携帯電話、パソコン、タブレットPC、ゲーム機、通信機能付き音楽プレーヤー など

我が子と

我が子が関わり合う人たちのために
通信端末機（インターネット）の利用について

一人でも
トラブルに
巻き込ま
ないで
家族や
学校、
習習等に
相談を



<お願い>

南島原市では、市PTA連合会と市校長会が「子どもが通信端末機（インターネット）を使用する際の『ルール』の指針』を策定して、平成30年5月市内小中学生の全家庭に左のチラシを配布しました。

「SNS（人とつながるサービス、LINEなど）は夜9時までに利用を止める」ということに関しては、市内2つの高等学校においても同様に指導されています。よって市内すべての子どもたちに対して、共同歩調で指導ができる環境が整いました。

子どもたち（我が子）が「睡眠時間」や「勉強時間」を確保し、夢や目標へ向かって着実に歩いていくとともに、「家族との時間」を大事にすることが出来る環境づくりに御理解と御協力をお願いします。

平成30年 南島原市PTA連合会・南島原市校長会

14 就学に関する援助等について

(1) 「就学援助制度」について

経済的な理由で小・中学校に在学するお子さんの就学の費用に困っている保護者の皆さんに、学用品費や学校給食費等を援助する制度です。

援助を希望する人は、いつでも申請ができます。申請用紙をお渡ししますので、必要事項を記入し、学校へ提出してください。

なお、継続して就学援助を希望する場合も、毎年度の申請が必要となりますので留意してください。

(2) 「奨学資金貸付制度（奨学生）」について

高等学校、短期大学、専門学校、大学などへ就学する場合に、経済的な理由により学資の支弁が困難な方に対して学資を貸与する制度があります。

(詳しく学校へ問い合わせください)



15 新入生が学校に慣れるまでの指導について

入学してからしばらくは、学校の様子やきまり、授業の受け方、生徒会活動、部活動など、慣れるまでに時間がかかると思われます。何か必要な配慮など、御相談されたいことがありましたら、御連絡ください。



16 健康・安全、病気やけが、悩み事について

(1) 身に付けておきたい生活習慣について

- 早寝・早起き …十分な睡眠時間と、朝はゆとりをもって登校準備ができるよう、就寝や起床の時刻に留意してください。
※スポーツ関係の目標を掲げている場合の睡眠時間は「8時間」
- 朝ごはん …朝食は1日のエネルギー源です。十分にとりましょう。
- 朝の習慣 …洗顔・歯みがき・手洗い・うがいなど、しっかりした習慣を継続しましょう。
- 手伝い …家族の一員として、手伝いを続けて行いましょう。
- その他 …清潔なハンカチとちり紙を持ち、爪は短く切って清潔にしましょう。

(2) 登校前の健康観察について

- 毎朝体調をみて、いつもと様子が違う場合は体温を測り、登校させるかどうか判断してください。(欠席時は、学校に連絡をください。)
- 熱などかぜ症状がある場合は、無理をせず登校を見合わせてください。

(3) けがや病気等への対応について

- けがをしたり、具合が悪くなったりしたときは、担任や教科担任の先生(または近くにいる生徒)に伝え、保健室で様子を見て、必要により応急処置をします。
- 病院への搬送が必要と判断したときは、保護者に連絡をして運んでもらいます。(緊急時は別)
- 学校管理下で起きた怪我については、「日本スポーツ振興センターの災害給付制度」の手続きを行います。申請が認められると医療費等が補助されます。補助内容は1~2ヶ月後に学校に通知されます。給付金は学校でお渡しします。
 - ・給付対象は、総医療費が5,000円以上で、保険証を使用して自己負担が1,500円以上の場合です。



(4) 健康診断について

毎年、4~6月に定期健康診断を行います。

検査項目…身長、体重、視力、聴力、尿、心電図、内科、歯科
この他、希望者には色覚検査を行います。

健康診断の結果、精密検査や治療の必要がある場合は連絡しますので、早めに受診されることをお勧めします。

(5) 「保健関係提出書類」について

①保健調査票、②結核検診問診票、③心臓病調査票、の3つについては、健康診断の事前調査として必要ですので、指定の日までに提出願います。また、④フッ化物洗口実施については、保護者の同意を得た生徒に対して行うこととしています。

(6) 学校感染症と出席停止について

学校における予防すべき感染症にかかった場合は、感染予防のため「出席停止」の措置をとることになっていますので、医師から感染症の診断を受けたら、学校に連絡をください。(次のページに、令和5年度での、出席停止となる感染症一覧表を載せていますのでご確認ください。)

(7) 学校医等について

学校三師として、健康診断や健康相談でお世話になっています。

- ・学校医…植木英祐先生、学校歯科医…荒木敬子先生
- 学校薬剤師…永野拓慎先生

学校保健安全法に基づく学校感染症一覧

★ 下記の感染症に罹患したときは、直ちに学校に連絡し医師の指示のもと出席を控えてください。
医師の指示する期間は出席停止とし、欠席扱いにはなりませんので治療に専念してください。



分類	感染症名	主要症状	感染経路	主な潜伏期間	出席停止期間
第1種	(※1)				治癒するまで
第2種	インフルエンザ	高熱、悪寒、関節痛 呼吸器の炎症症状	飛沫 接触	1～4日	発症後5日を経過し、かつ、 解熱後2日を経過するまで
	新型コロナウイルス	高熱、悪寒、関節痛 咽頭痛、呼吸器の炎症症状	飛沫 接触	3～7日	発症後5日を経過し、かつ、症状が 軽快後1日を経過するまで
	百日咳	頑固で激しい咳	飛沫 接触	7～10日	特有な咳が消失するまで、または 5日間の抗菌性物質製剤による治療 が終了するまで
	麻疹（はしか）	発熱、咳、鼻汁、目やに 発疹、粘膜のカタル症状	空気 飛沫	8～12日	発疹に伴う発熱が解熱した3日を 経過するまで
	流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺の腫れと 圧痛	飛沫 接触	16日～18日	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹 が発現した後、5日を経過し、かつ 全身状態が良好になるまで
	風疹（三日ばしか）	発熱、発疹、リンパ節の 腫脹と圧痛	飛沫 接触	16日～18日	発疹が消失するまで
	水痘（水ぼうそう）	発熱→水泡→かさぶた・ かゆみ	空気 飛沫 接触	14日～16日	全ての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱 （プール熱）	高熱、結膜炎、咽頭炎	飛沫 接触	2～14日	主要症状が消失した後、2日を経過 するまで
	結核	咳、発熱、疲れやすさなど	飛沫 接触	(※3)	症状により感染のおそれがないと 診断されるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	発熱、頭痛、嘔吐など	飛沫	4日以内	
第3種	(※2)				症状により感染のおそれがないと 診断されるまで

※1 第1種の感染症

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア
重症急性呼吸器症候群（SARS）、中東呼吸器症候群（MARS）、鳥インフルエンザ

※2 第3種の感染症

コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、バラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、
その他の感染症（溶連菌感染症、マイコプラズマ肺炎、手足口病、伝染性紅斑（りんご病）、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症等）

※3 結核の潜伏期間は、2年以内に多いが、初期結核後、数十年経って、症状が出現することもある。

(8) 自然災害等の対応について

台風や暴風雪等の非常変災時には、学校からの連絡が回りにくくなりますので、我が子を登校させるかどうかの判断は、気象庁や気象台、自治体（南島原市）からの情報をもとに保護者で判断し、学校からの連絡を待たずに、命を守るための必要な行動をとるようにしてください。

〈臨時休業（休校）となるケース〉

ケース1：下の①と②のどちらも発令されたときは臨時休業にするかどうかを学校で判断して「安心メール」等で連絡します。

- ①気象庁からの「大雨警報」
- ②自治体からの「高齢者等避難情報」

※詳しくは、別紙「非常変災（大雨等）時における登校等の対応について」を御参照ください。

ケース2：下のうち、どれかが発令されたときは、学校の連絡を待たず保護者で判断して安全を確保し、命を守る行動をとってください。

- 気象庁からの「特別警報」「暴風警報」「洪水警報」など
- 気象台からの「記録的短時間大雨警報」「土砂災害警戒情報」など
- 自治体からの「緊急安全確保」「避難指示」など



(9) 暴風雨・雷発生等における下校（保護者との受け渡し）について

暴風雨や雷が発生して、屋外が危険なときは、保護者等の協力のもとに、車でのお迎えをお願いして下校します。

〈手順〉

- 1 下校時に、暴風雨や雷が発生している場合は、学校から保護者への安心メールで「**暴風雨・雷 受け渡し**」の連絡をします。生徒に対しても、校内放送で同じように連絡します。
- 2 生徒は、職員室横の会議室または廊下で待って、職員玄関から迎えに来た保護者（または乗り合い）の車に乗って下校します。

3 部活動をする生徒とその他の生徒で下校時刻がずれる場合は、保護者への安心メールに書き込んでお知らせします。

- 〈例〉
- ・部活動生徒 …17時50分引渡し
 - ・その他の生徒…16時30分引渡し

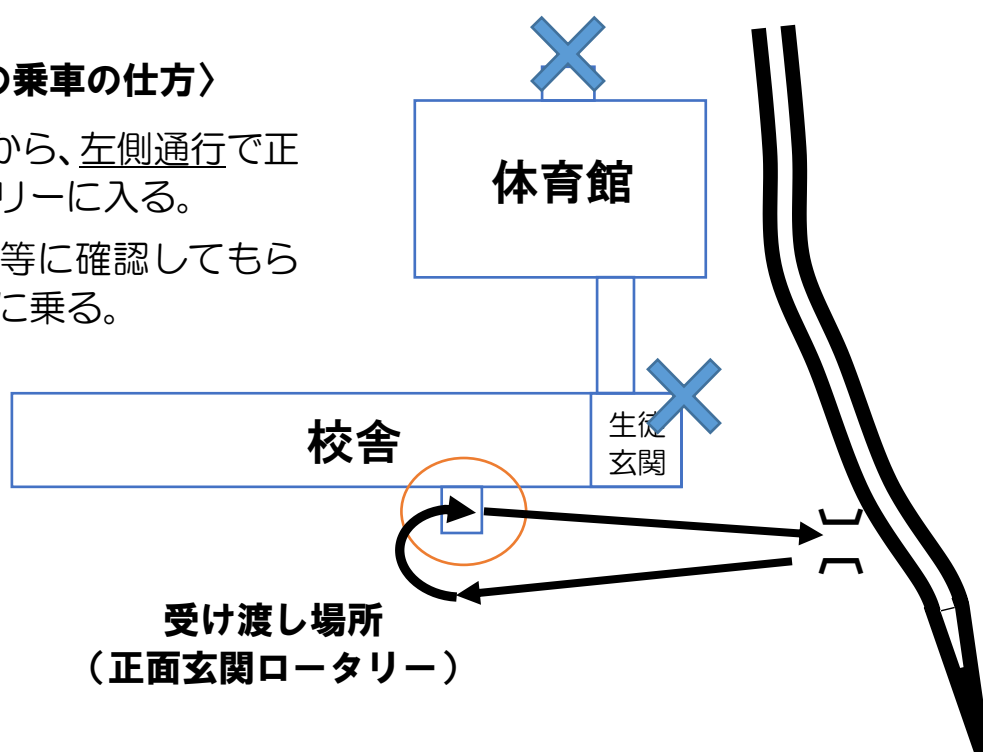
〈注意事項〉

※生徒玄関や体育館玄関からは下校しません。

※天気の回復が見込まれる場合は、しばらく待つよう指示します。

〈受け渡し場所での乗車の仕方〉

- ・保護者車は正門から、左側通行で正面玄関のロータリーに入る。
- ・正面玄関で担任等を確認してもらって保護者の車に乗る。



雷が鳴っているときは、絶対に屋外に出てはいけません！

(10) 防犯・事故防止について

- 校舎内には、火災報知器、侵入者警報機（夜間）が設置されています。
- 年に2回、不審者対策訓練と避難訓練（地震・津波、火災）を行っています。
- 水泳は、許可された場所（市のプールなど）のみを遊泳可とし、港内やテトラポットの上などで遊んではいけません。

(11) 悩み等の相談について

○悩みや気になることがあったときは…

- ・気がねなく電話してください。手紙やメモ書きでもいいです。
(『連絡封筒』などがある場合には、その中に入れてください。)
- ・病気やけがに限らず、いじめや不登校、学習面の遅れなどには、早め早めの対処と、学校と保護者が協力し合うことが肝心です。
- ・必要に応じて、スクールカウンセラーも要請できます。

○その他に、以下の相談機関があります。

〈子どもに関する悩みに関すること〉

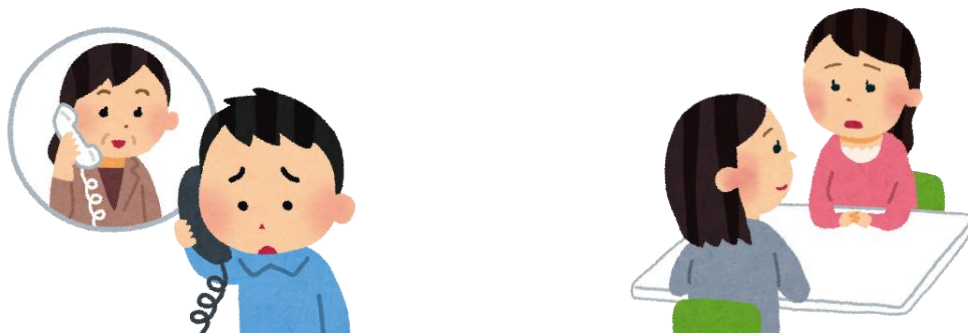
- | | |
|---------------------|---------------|
| ・親子ホットライン | …0120-72-5311 |
| ・長崎子ども・若者総合相談センター | …095-824-6325 |
| ・長崎こども・女性・障害者支援センター | …095-844-5132 |
| ・子ども・家庭110番 | …095-844-1117 |
| ・テレフォン生徒相談室 | …0956-23-1117 |

〈さまざまな悩みに関すること〉

- | | |
|----------------|---------------|
| ・24時間子供SOSダイヤル | …0120-0-78310 |
| ・長崎いのちの電話 | …095-842-4343 |
| ・こころの電話 | …095-847-7867 |
| ・こどもの人権110番 | …0120-007-110 |
| ・ヤングテレフォン(警察) | …0120-78-6714 |

〈特別な支援が必要な子どもの教育相談に関すること〉

- | | |
|------------|---------------|
| ・長崎県教育センター | …0957-53-1131 |
|------------|---------------|



17 学校と家庭との連携を強くするために

学校からの「お知らせ」が御家庭に確実に伝わること、御家庭の「希望」や「悩み」が学校にすばやく伝わることは、とても大切なことです。

<学校からのプリント等について>

保護者向けのプリント等には、以下のようなものがあります。

学校だより、学級通信、進路だより、進学等に関する案内、保健だより、各種費用納入のお願い、通知表、テスト成績表、健康診断結果、各種の案内、育友会関係の出席等依頼文書、など

どれも「家庭にお伝えしたい大事なこと」を載せています。これらは子どもたちの手によって運ばれますが、「ちょっと忘れた」となると、大事なお知らせが届かなくなります。「帰宅したらプリント等をすぐに出す」「学校からのプリント等を置く場所（テーブルの上など）を決める」など確実に受け取るよう配慮していただきますようお願いいたします。



<〇之津中学校のホームページを開設しています>

子供たちの頑張りや学校の取組などについて発信していますのでご覧ください。また、正面玄関内1F廊下では、生徒の活動の様子（随時更新）についてモニターで紹介していますので、来校の際は、ぜひご覧ください。

<安全・安心メールの活用>

緊急連絡以外にも、重要なお知らせや配付物・お願い、また、アンケートなどでも活用します。



南島原市立口之津中学校

令和_____年度入学生 氏名_____